

＝ 普 及 情 報 ＝

No. 7

令和6年7月9日

隠岐支庁農林水産局農業振興部

標題 水稲作における中干し・溝切りと根に関する研修会を開催！

(ダイジェスト)

米の品質と収量向上を図るため、中干しと水稲根系に着目した「令和6年度第2回隠岐地域水稲研修会」を開催しました。効果的な中干しの為、溝切りの実施についても講演し、水不足でも工夫できるポイントを伝えました。研修後のアンケートで、今後の研修内容について意見を募り、第3回以降の内容の充実化を図ります。

隠岐地域では、米の品質と収量向上を図るため、令和6年度は隠岐農業振興協議会が主催となり、全4回の水稲研修会を計画しています。去る6月12日と13日に、中干しと水稲根系をテーマに「令和6年度第2回隠岐地域水稲研修会」を島後・島前それぞれで開催しました。

研修会では、初めに「水稲高温障害対策には根の養水分吸収能力の維持が重要なこと」「比較的取り組みやすい対策として水管理が挙げられること」を確認した後、中干しによる「うわ根」や側根の形成促進について説明し、適切な中干しが登熟期の養水分吸収の向上に繋がることを示しました。

また、中干しに関連して、溝切りの効果についても説明しました。この際、溝切りによって円滑に排水される様子を実演した動画を流し、溝切りの効果を視覚的にも理解できるように工夫しました。

令和6年は梅雨入りが平年より遅れていることから、講演後の質疑応答では水不足を心配する声が島前・島後両会場で見られました。これに対して「水が不足しやすいほ場だけでも溝切りを実施し、節水に努めてほしいこと」等を伝え、できる範囲での工夫が重要であることを訴えました。

研修会後は、参加者にアンケートを記入いただき、今後実施してほしい研修内容の意見等を募りました。アンケート内容を踏まえ、より現場で求められる研修会となるように、第3回以降の研修内容を充実させていきたいと思えます。



6/12 島后会場



6/13 島前会場